

院内感染症対策に関して

共和会は入院・在宅を含めた包括的なリハビリテーション医療の提供を主目的としていますが、それに付随する健康管理、疾病管理などにも重点を置き診療・運営を行っています。

また、患者・利用者さまに安心して質の高い医療を提供する上で院内感染対策委員会を中心に感染対策に取り組んでいます。

患者・利用者さま、ご家族、及び病院に関わるすべての人々を感染から守るための対策をお願いすることもあります。ご理解の上ご協力をお願い致します。

■ 当法人での主な感染対策の取り組み

1. 手指衛生、環境整備等の実践

患者さんの診療や看護、ケアの前後には手指消毒や手洗いを実践し、必要に応じて手袋・マスク・エプロン・フェイスシールド等の着用を行う

※患者さんや面会者の方にも手指消毒やマスク、フェイスシールドの着用をお願いします。

2. 抗菌薬の適正使用

抗菌薬が効かなくなる菌の発生を防ぐために、抗菌薬の使用状況を確認し適正使用を図る

3. 職員教育

全職員に対し年二回以上の感染対策に関する研修会を行い感染に対する知識・意識の向上を図る

4. 職場巡視

感染対策リンクスタッフを中心に病院全体の巡視を行い、感染対策や環境の確認、改善を図る

5. 地域連携

他の医療機関・施設と連携を行い、情報交換や感染対策の質の向上、安全な医療の提供に努める

6. 感染症発生状況の調査

施設内での感染症の発生動向や耐性菌の検出状況などを調査し感染対策にフィードバックを行う

※新型コロナウイルス感染症について

当院では主に関連医療機関での急性期治療後のリハビリテーション医療の提供をおこなっています。新型コロナウイルス感染症につきましても同様に急性期医療機関と連携を取りながら、十分な感染対策を行った上で治療継続の受け入れ態勢を整えています。ご不明な点等がございましたらいつでもご相談ください。